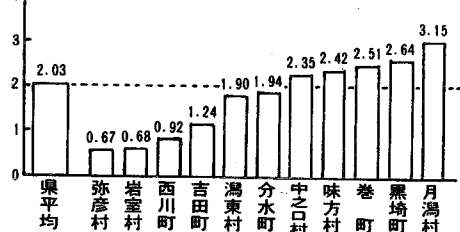
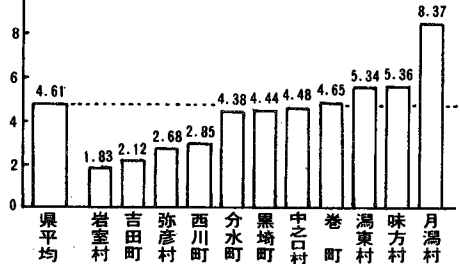


▼小学生1人平均むし歯の本数の比較 (昭和59年)



▼中学生1年生の1人平均むし歯の本数の比較 (昭和59年)



別表

学校からのお願いで、県歯科保健大会、続いて、むし歯予防研修会に参加しました。むし歯に苦しんだ私です。自分の子供の将来に思いを寄せるとき、歯科保健の重要性を理解するには、本当によい機会であったと喜んでいきます。歯科保健大会で表彰された中島さんは、県母と子のよい

歯コンクール(三才児と母親対象)で再度の栄誉に輝かれ、全国大会でも優秀な成績の方と聞かされました。むし歯予防の秘訣。「そんなのがあるのかしら?」知りたい気持ちがいっぱいでした。記念講演では、飽食の時代が、むし歯の元凶、ともなっていると言われ、子供に与

釣寄 曾山 緑

むし歯予防 講演会を聞いて

える間食や、食事の内容などに関心をもつべきだと痛感しました。また、早期検診や早期診療などで歯科保健の考えを生活に定着させる事も大切だと教えられました。むし歯予防の研修会では、別表などを資料としていただきました。見て驚いたのは月瀧村が小・中学校とも、郡内で最も多いということでした。月瀧村の「健康展」などでは、目にはしていませんが、このような研修会場で見る時に、村民の一人として、このうえない不名誉感を意識させられました。

むし歯数の少ない町村は、保育所、小、中学校でフッ素洗口などを実施しているからだというのです。月瀧村は幼児検診でフッ素塗布などを希望者に実施があります。また、自費でフッ素洗口を家庭でさせ、むし歯予防に効果をあげておられる人もあると聞きました。私の長男は乳歯のほとんどがむし歯になり治療をしなければならぬ状態です。現在一年生ですがこれからは永久歯が生え揃うことになり、フッ素洗口等

工業統計調査 石油等消費構造統計調査にご協力を

通商産業省では、工業統計調査および石油等消費構造統計調査を毎年12月31日現在で実施しています。調査の対象となる製造業を営む事業所には、年末年始にかけて調査員が伺います。調査の内容は、統計以外の目的に使われることは決してありませんので、安心してご協力くださるよう、よろしく申し上げます。



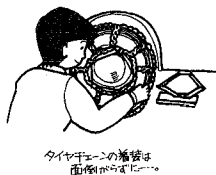
12月11日→1月10日

年末年始 交通事故防止運動

この運動は広く県民の交通安全意識の高揚を図り正しい交通ルールとマナーの実践を習慣づけることによる交通事故防止の徹底を図る。特に年末年始の飲酒の機会が多いシーズンを迎えて飲酒運転追放意識を高めるとともに、年末年始特有の交通事故防止を図ることを目的として行われます。ドライバーも歩行者も、一層気をひきしめて安全運転・安全歩行の習慣をしっかりと身につけるとともに、お互いに相手の立場を尊重する「ゆとりと思いやりの心」をもって、冬の交通事故を防止しましょう。

運動の重点

1. 飲酒運転の追放
2. 踏切事故の防止
3. スリップ事故の防止
4. 歩行者・自転車利用者の事故防止



交通安全

年間(61年)スローガン決まる

【運転者に対するもの】
シートベルト車社会の身だしなみ
【歩行者・自転車利用者に対するもの】
「気をつけて」朝のひと言忘れずに
【子どもからの募集】
とび出しはめいわくいつぱい事故いつぱい

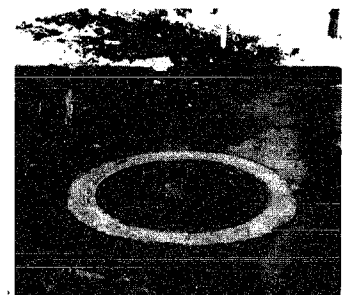
国勢調査速報

昭和60年 十月一日全国いっせいに行われた国勢調査結果(県人口概数)が発表され、月瀧村の人口は三、七六七人と前回国勢調査(昭和五十五年)に比べてわずかに七人の増にとどまりました。

| | 昭和60年 | 昭和55年 | 比較 |
|-------|--------------------|--------------------|------------------|
| 人口 | 3,767 ^A | 3,760 ^A | 7 ^A |
| | 男 1,859 | 1,851 | 8 |
| | 女 1,908 | 1,909 | △1 |
| 世帯数 | 838 ^B | 824 ^B | 14 ^B |
| 人口密度 | 400.3 ^A | 399.6 ^A | 0.7 ^A |
| 1世帯人員 | 4.50 | 4.56 | △0.06 |

月瀧学校町に 防火水槽を設置

昭和六十年度自主防災組織育成助成事業として(財)自治総合センターから認可を受けて建設していた防火水槽(20㎡級)がこのほど完成しました。この防火水槽は、近年住宅増の著しい大字月瀧学校町地区(月瀧小学校脇)に設置され、万一の火災の際には、威力を発揮するものと期待されています。なお、本事業は、宝くじ助成金の補助を受けて建設されたものです。



宝くじ補助事業で建設された防火水槽